

三重・伊勢市―本村議員、静岡・伊豆の国市、函南町、小山町―  
本村、島津両氏 井上、武田両氏―藤野議員と長野市

# 台風19号被害で調査 本村議員ら要望聞き



本村伸子衆院議員は13日午前、NHKでも報道された浸水被害のあった伊勢市楠部地区に入り、住民から要望を聞きました。

衆院三重4区の中川民英候補、山本里香県議、楠木宏彦市議、谷中三好地区委員長や党支部の人たちと訪問しました。三重県の一行は、午後は志摩市で調査しました。

本村伸子衆院議員はそのあと、島津幸広前衆院議員（比例候補）と合流し、伊豆の国市、函南町に入り、伊豆の国市の田中正男市議、函南町の大

庭桃子、田中正美両町議と現地を回りました。

伊豆の国市の被災地域では、床上浸水の被害があった住家で水のかき出し、掃除などが行われていました。

当日は5台のポンプが稼働していましたが、くみ上げ先の河川がいつぱいになりポンプを停止、内水氾濫になりました。農家では「農機具、ライスセクターの乾燥機がダメになってしまった。新米も30俵ダメになってしまった。今年はウンカ・害虫も大発生して大変だった」と話していました。

また、り災証明書のことで質問があり、田中市議がすぐに市役所に電話し、明日にも市の職員の方が来てくれるとの話でした。

本村、島津両氏は16日も静岡県小山町にも入りました。

井上さとし、たけだ良介両参院議員は、藤野保史衆院議員と長野市で調査しました。

## 従来の枠超えた被災者支援を 首相「できること全てやる」

参院予算委 台風被害 井上議員

参院予算委員会は15日、台風19号による被害を受け、急きよ、台風被害に関する審議を行いました。

井上哲士議員が、千曲川の堤防が決壊した長野市を調査して目にした深刻な実情を紹介し、「被災者支援の仕組みも、これまでの枠を超えたものが必要だ」と求めました。

閣府が2016年に発表した「避難所運営ガイドライン」が避難所の「質の向上」を提起していることを紹介。「ガイドラインが打ち出した方策を生かしながら発展させてほしい」と求めました。

武田良太防災相は、志位和夫委員長から直接、避難所の生活改善の要請があったことを報告し、避難所で健康確保の問題について、「厚労省と連携しながら万全を期す」と述べました。

井上氏は、各省庁の力を合わせて住宅に流れ込んだ泥や災害ごみを撤



## 党中央委員会が 救援募金呼びかけ



救援募金を呼びかける田口一  
登名古屋市議ら=天白区

去するよう要請。武田氏は、「環境、国交両省の事業について、契約業者を分けることなく包括的かつ速やかに土砂等の排除が実施できるように運用の明確化がされた。今回もこの仕組みを利用し両省が連携して取り組むものと承知している」と答えました。

10月21日(月)ブロックいっせい宣伝を成功させよう